

石屋工務店 かわら版

第 123 号

H27 年 7 月 1 日 発行

石屋の多趣味人生

その 99

珊瑚の塗り壁

7 月より『自然素材の家』のキャンペーンを始めるにあたり、当社のモデルハウスの壁を珊瑚の塗り壁に変えました。まず、現行のクロスを全て剥いでいきま

す。下地になつてから珊瑚の粉を塗っていくわけです。珊瑚の粉は封を開けますと海の匂いがします。自然の素材だと納得します。メー



カー指定の配分で水と混ぜ攪拌して材料の完成です。初めての珊瑚の塗り壁、水との配分がもう一つ解りません。何度か繰り返してようやく納得のいく粘度ができました。そして、塗り始めます。こちらもどのよう

に塗っていいのかわからない為いろいろな方法を試す事となります。ローラーで塗る方法、鏝で塗る方法、ヘラで塗る方法、ある意味実験の為壁毎にいろいろな方法を試してみました。結論としては、最初荒いローラーで塗り、その上から目の細かいローラーで整えるのが一番うまく行きました。これも実際に使ってみて解る事です。

約 1 日で 7.5 畳の部屋の壁と天井が塗り終ります。計算すると約 20.0m²。これができる限界のようです。そして乾燥させます。こちらも約 1 日で乾燥しました。最初の海の香りも全くなりなくなりました。手触りはちよつとザラザラですが、雰囲気があります。

今回、塗り壁を始めた理由は「本物の家」を作りたいとの理由からです。では「本物の家」とは何か？当社の結論は「ビニールクロスを一切使わない家」です。現在の家はビニールでおおわれています。樹は生きています。呼吸して



いて、言いながら樹を窒息させるような家造りを続けてきました。反省しております。ぜひ当社のモデルハウスで体感してください。

石屋 紀次

梅雨の日のあれこれ

スルメを買うことが増えました。帰りの道ので腹が減るのですが、食べ過ぎると家で食べられないので、ガムや



グミを噛んでいました。しばらく続けていると、銀歯がとれました。それからスルメに変わりました。マヨネーズも一緒に買っています。300円程で一袋買って、2日くらいもつので良いです。

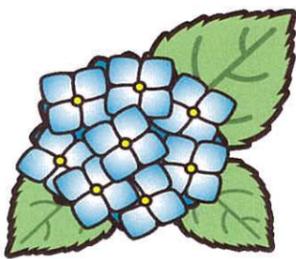
明日は粗大ごみの日です。今日家に帰

って、どれを捨てるか決めて、指定の場所まで持っていくます。今の時点で雨が降っているの、家に帰った頃には止んでいて欲しいと思っ

ています。できれば明日も雨が降らないで欲しいと思っ

ているのですが、今のところ雨のマークがついて

高野 圭亮



タイムスリップ

先日、久々に滋賀県近江八幡市へ行ききました。週末はたいいてい予定を数ヶ月前から詰めて決めていたことが多いですが、この日は思いつきで、今日は近江八幡へ行こう、というノリで行きました。小さい頃にも来た事があります。その頃から建築が好きで、

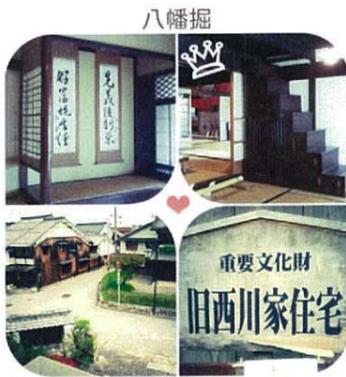
近江商人の町並みを見ることにテンションが上がりま

す。町並みや建物の中は、歴史を感じ、その時代に生きてなくても懐かしい思いになり、楽しいです。

私の家も親や祖父母が古いものを残していることが多く、レトロな足踏みミシン

や「コーンゴーン」となる古時計なども展示されていて、今の時代にはないものだからこそ味があり、当時は当時で良かった時代だったんだなと思

いました。



「クラブハリエ」で一キと紅茶を頂き、至福のひと時を過ごしました。

中島 あゆ美

今度のお客様は...

先日、帰宅すると庭先で何か茶色い丸いものがゴソゴソと動いていました。猫かな？としばらく見ていたら振り返ってビックリ！タヌキでした。こちらを警戒する素振りはありません。自宅は左京区ですが、のどかな田舎風景の中にあり、外構も田舎ならではのオープンスタイル。笑。生け垣の間から、色々なお客さまが入ってきました。ここで暮らし始めた頃は、たまにサルを見かけるくらいでしたが、年々来訪者が増え、最近は毎日の様に暗くなるとシカの親子が入ってきます。多い時は 4〜5 頭いるので、ここは何処かと錯覚しそう。最近

は、玄関先を走って通過...可愛いですが、親は大きな庭石も軽々とひっくり返してしまいういノシです。数日前には、朝起きると大人一人がすっぽりおさまりそうな大きな穴ができていました。犯人はうり坊の親と思われる。願わくば、うり坊の両親にはお会いしたくないものです。



岩松 美紀

ゼンタンブル

以前から気になっていた遊びがあり、難しいと思っていたら「結構簡単!」って分かり始めたものがあります。絵心なくても、見た目よりずっと簡単に描けます。ゼンタンブルと言うのですが、「ストレスを解消できるので良い」とアメリカでは治療のひとつとして薦められているところもあるようです。9cm角の白い紙に描くのですが、消しゴムも定規も使いません。失敗もなくこれと言う正解もありません。間違ったところも含めて良しとして描き込んでいくのです。なので自分が作ったものが OK なの。肩凝り症なので長時間は出来ませんが、疲れる頃

に出来るので楽しんでます。アクティブに動く遊びはなかなか出来ませんが、こういうチマチマした遊びが好きなんだなあと最近感じています。写真は描き始めて 8 枚目の作品で、テキストと同じように描いたものです。ストレスが溜まっていらつしやる方は是非一度お試し下さい。

石坂 千孝

